

ハローワーク高松 就職支援業務報告（平成 27 年度）

1 所長による分析(業務運営の総括)

(1)特に重点的に取り組んだ事項

当所は、生活保護受給者等の就職件数の目標達成を特に重点的に進めることとし、地方自治体等と組織的・人的連携を図り、担当者制・予約制によるきめ細かな支援を行いました。

特に自治体への出張相談会を5回開催し、相談者 60 人(当日 31 人・リーフレットを見て後日 29 人)、うち就職者が6人となり、共催の高松市・三木町からは事業継続を希望されており、連携を強化しました。

(2)サービス改善・業務改善を図った事項

求人窓口では待ち人数や対応順が分かり難かったため、スムーズで分かりやすい対応のためボイスコールを導入するとともに、窓口表示の明確化のため簡易な誘導板(表示)を設置しました。

高齢者支援の一環として、求人情報提供端末に「中高年齢者歓迎求人」の特化ボタンを設置し、高齢者が簡単に求人検索できるよう設定しました。求職者が減少傾向にあったことから、雇用保険受給者に対して求人情報等を積極的に提供するほか、求職者担当者制による就職支援を強化しました。

(3)今後のサービス・業務改善の取組について

従来から、求職者数の減少幅が大きい若年者層に注目して就職支援に取り組んできましたが、今後は、若年者層に加えて、就労意欲が高く経験・知識・能力を備えた高齢者層に対する就職支援の取組を強化します。

人手不足分野である建設・介護・保育・看護や正社員の取組だけでなく、管内の産業構造の大多数(事業所数で約 75%・従業員数で約 80%)を占める小売り・飲食店・サービス業やパートにも視点を置いて充足支援を強化します。

(4)その他業務運営についての分析等

職業相談部門、事業所部門それぞれの取組だけでなく、部門間の連携・協力体制を強化して包括的かつ効果的なマッチング業務を推進します。同時に、目標達成に向けた取組が、真に効果的(取組内容・件数等)であるかどうかの検証も適宜行っていきます。

2 総合評価(※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

求職者数が減少傾向にある中、職業訓練コースが定員に達しない状況にありました。

そこで、ハローワークで実施していた「就職活動説明会」(以下「説明会」)をポリテクセンター香川で実施し、説明会終了後、引き続いて訓練施設の見学会を開催することにしました。訓練コースの説明に、具体的な訓練カリキュラムの説明を加えて、訓練生の確保及び就職意欲の喚起につながる取組を開始しました。

これにより、「説明会」及び「見学会」の参加者は前年同月比で倍増以上となる月もあり、訓練に興味を示す方も増え、参加者からは好評でサービスの向上につながりました。

4 マッチング関係業務の成果(主なもの)

	就職者数	求人 充足数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職者数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護受 給者等の就 職件数	学卒ジョブ サポーター の支援によ る正社員就 職件数	正規雇用に 結びついた フリーター 等の件数	公的職業訓 練の終了3 ヶ月後の就 職件数	マザーズ事 業における 重点支援対 象者の就職 率	正社員就職 件数	介護・看 護・保育分 野の就職件 数
実績	8,135	9,589	2,175	92.4%	97.2%	24.3%	367	650	1,232	233	101.3%	4,135	1,111
目標	9,138	11,000	2,140	90.0%	90.0%	20.4%	233	780	970	166	87.5%	4,532	1,308
目標達成率	89%	87%	102%			119%	158%	83%	127%	140%	116%	91%	85%
(参考) 過去3年度平均	9,280	11,003	2,045										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク丸亀 就職支援業務報告（平成27年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、所重点項目においては、「雇用保険受給者早期再就職件数」の取組の目標達成を最重要と考え重点的に進めることとし、再就職手当を活用した早期再就職のメリットに関する説明を資格決定時、初回認定相談時に行いました。その結果、年間目標値 744 件を 16.9%上回る、870 件の実績が得られました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求人事業所に対する的確な助言を行うことによって求人充足に結び付ける狙いで新たに求人担当者制を導入しました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

比較的事業所の少ない地域をターゲットとして「わが町の事業所情報」の発行を7月から開始しています。管内にハローワークのない自治体窓口配布することにより、ハローワークへの来所者の増加を図ります。内容は収集済の求人画像情報を組み込んだものとし、職種・業種は問わないが地元での就職を最優先とする中高年層のニーズにこたえるための取組と位置付けています。

（4）その他業務運営についての分析等

職業訓練修了生の就職件数は目標 24 件に対し実績 77 件と大幅に上回った結果となりましたが、これは担当者制による訓練終了前からのこまめな求人情報提供によるものです。訓練内容に見合った職務の実務内容を把握したいという訓練生のニーズを強く感じており、そうした職務を有する求人事業所を所に招いて事業所説明会（ミニ面接会）を実施することを計画しています。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

生活保護受給者等の就職件数は目標を 123%上回る好成績となった。自治体での出張相談を定期的を実施すると共に、福祉事務所等、就労支援機関との連携を密にしたことが功を奏した。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職者数	求人充足数 (受理地)	雇用保険受給者早期再就職者数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介成功率	生活保護受給者等の就職件数	学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数	HWの職業紹介により正規雇用に結び付いたフリーター等の件数	正社員求人数
実績	4,331	3,520	870	94.9%	97.2%	30.0%	67	393	571	11,161
目標	4,556	3,600	744	90.0%	90.0%	24.7%	30	292	460	10,312
目標達成率	95%	98%	117%			121%	223%	135%	124%	108%
(参考)過去3年度平均	4,728	3,802	727							

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク坂出 就職支援業務報告（平成 27 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、所重点項目の中でも「ミニ面接会の実施」の目標達成を重点的に進めることとし、中でも正社員求人の充足と正社員就職件数向上を図る取組を行いました。管内の正社員求人が増加し、求人企業における人手不足感が高まってきたことから、求人者サービスとして「正社員求人を中心としたミニ面接会」を年4回開催し、計42人の求職者が参加、うち就職者が17人（就職率40.5%）と、大きな効果がありました。また、面接会において応募者が少なかった事業所については、面接会後も求職者に対して求人情報を郵送して求人の充足に努める等、アフターフォローにも心掛けました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

ミニ面接会の開催と応募者が少なかった事業所に対するフォローアップ、公的職業訓練修了予定者に対する個々の求職条件に応じた求人情報の提供等、求人者、求職者両面でのサービス改善を行い、その結果、平成27年度の利用者アンケートにおける満足度が求人者99.0%、求職者96.4%と昨年度と比べ大幅に改善されました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

今年度においても求職者の減少傾向が続くことが見込まれることから、就職件数の減少を少しでも抑えるため、効果的であったミニ面接会の積極的な開催等、地道に就職に結びつける取組を強化します。

面接会については、より多くの求職者の参加が見込めるよう開催内容を工夫して効果的な面接会となるよう努めるとともに、開催回数についても増やします。

（4）その他業務運営についての分析等

現状では求職者の増加は見込みづらい中、新規求職者についてはそのニーズに応じた的確な支援メニューを提供する等、早期再就職へ向けて着実に成果が望める取組を実施していくこととします。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職者数	求人 充足数 (受理地)	雇用保険 受給者早 期再就職 者数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	障害者の 就職件数	公的職業 訓練の終 了3ヶ月 後の就職 件数	正社員求 人数	高校生の 就職内定 率
実績	2,141	2,781	517	99.0%	96.4%	28.9%	82	40	5,882	99.7%
目標	2,466	2,731	612	90.0%	90.0%	24.7%	88	35	4,966	95.0%
目標達成率	87%	102%	84%			117%	93%	114%	118%	105%
(参考)過去3年度平均	2,476	2,946	584							

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク観音寺 就職支援業務報告（平成 27 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、生活保護受給者の就職件数を引上げることを重点的に進めることとし、特に昨夏、児童扶養手当受給者に対する事業への取込みを図るべく「ひとり親全力就職キャンペーン」を実施しました。その結果、児童扶養手当受給者の対象者の相談を増加させ、就職件数を増加させることができました。平成 27 年度に出張相談を実施したのは管内 1 市のみであったが、平成 28 年度は管内全市で実施する予定としています。

また、地方自治体との連携推進も重要と捉え、所長自ら自治体を 2 か月に 1 回を目安に訪問し労働市場情報を用い管内雇用状況の説明を行っている。その他、管内の三豊市とは共同で「企業説明会」を実施し、連携を図りました。平成 28 年度は既に、管内 2 市（三豊市・観音寺市）合同の「就職説明会」に参加し、来場した求職者に対する職業相談及び情報提供を行いました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

所内掲示物の配置状況等について見直しを図ることとし、実際、就職支援セミナーの開催日などが分かりづらいと云ったご意見が出ていたことを受け、テーマ別に配置し、更に見出しを置くなど来所者から分かりやく且つ見やすいよう改善を図ります。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

求人充足率が低下しているため、求人受理時には正確で仕事内容が分かり易い求人となるよう仕事内容欄の充実を図ることとしています。また、平成 28 年度は、事業所訪問を 5 月より計画的に実施しており、事業所から聴取した内容を求人票の仕事内容欄等にフィードバックし、その結果を職業紹介に活かすこととしています。

（4）その他業務運営についての分析等

労働市場圏を同じくする近隣所（徳島局：三好所. 愛媛局：四国中央所）との共同開催である「四国まんなかハローワーク就職面接会」は、平成 26 年度から開催していますが、平成 27 年度の就職内定は、11 件と一定の成果を上げる事ができましたが、参加者は目標数の 50 人を大幅に下回り 35 人でした。そのため、平成 28 年度は対象求職者及び対象事業所への周知方法を工夫し、より多くの求職者が就職できるよう改善を図ることとします。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

平成 27 年度の必須指標、就職件数の目標値 2,257 件に対し 2,262 件、また雇用保険受給者早期再就職者数も目標値 506 件に対し 516 件と目標値をいずれも上回った。当所の特長は、他所に比べて紹介成功率が高い点にある。事実、目標 28.2%に対し 33.5%と達成率 119%であった。このことは、求職管理情報などの基本業務を徹底し適格紹介に努めた結果に依るものであり、引き続きこのことを念頭に取組んでいく。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職者数	求人 充足数 (受理 地)	雇用保険 受給者早 期再就職 者数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護 受給者等 の就職件 数	障害者の 就職件数	正社員 求人数	高卒就職 内定率
実績	2,262	2,127	516	95.5%	95.3%	33.5%	52	70	5,394	100%
目標	2,257	2,344	506	90.0%	90.0%	28.2%	29	59	5,519	98%
目標達成率	100%	91%	102%			119%	179%	119%	98%	102%
(参考)過去3年度平均	2,465	2,401	512							

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワークさぬき 就職支援業務報告（平成 27 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

新規求職者が減少する中、マッチングの強化を最重要と考え、特に雇用保険受給者の早期再就職を重点的に進めることとしました。そこで、求職者担当制の実施にあたっては、常時 10 名を担当することとし、そのうち雇用保険受給者を 1 名以上、対象者とする取組みを行いました。

これにより、就職件数等の主な項目において計画値を達成できなかったなかで、雇用保険受給者の早期就職件数は、ほぼ計画値に近づけることができ、早期就職割合については、37.2%と前年度実績を 2.5 ポイント上回り、1 日も早い再就職の実現に寄与できました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者満足調査やご意見箱に寄せられたご提案をもとに、相談窓口に L 字型パーテーションを設置して相談しやすい環境整備を行いました。

ご利用者の多くから相談しやすくなったと好評をいただき、きめ細かな相談が可能となったことにより紹介成功率も 30.8%と前年度を 0.4 ポイント上回りました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

平成 27 年度は、求人事業所に係る画像情報を収集し、詳細情報として提供する取組を実施しましたが、目標計画数 80 件に対して 59 件でした。

平成 28 年度は、窓口相談体制を確保したうえで、職員による事業所訪問の機会を増やし、職場や事業所の画像及び詳細情報の収集に、積極的に取組みます。

また、収集した情報は、職業相談に活用するとともに、閲覧端末のほかファイル化して所内展示する等で利用される方の利便性の向上を図ります。

（4）その他業務運営についての分析等

ミニ面接会については、実施回数 16 回で就職件数 5 件と低調であったため、次年度は開催周知と面接アドバイスなどを積極的に提供してマッチングの向上を目指します。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

平成 27 年度は、管内の主要な企業 91 社に「ハローワークさぬき管内企業における雇用に関する意識調査」を実施して、採用計画や採用にあたって重視するポイントなどを取りまとめました。

取りまとめた結果は、窓口での職業相談やセミナーなどで求職活動をされている方に提供し、応募書類の作成や面接時のアドバイスとして活用しました。

また、管内自治体さぬき市、東かがわ市のほか、事業主団体及び学校にも提供して、地域の若者確保対策の参考となったと好評を得ました。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職者数	求人 充足数 (受理地)	雇用保 険受給 者早期 再就職 者数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	障害者の 就職件数	正社員求 人数	正社員就 職件数
実績	1,913	1,422	382	97.2%	96.0%	30.8%	69	3,211	921
目標	1,986	1,441	385	90.0%	90.0%	27.8%	43	3,110	978
目標達成率	96%	99%	99%			111%	160%	103%	94%
(参考)過去3年度平均	2,064	1,521	358						

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク土庄 就職支援業務報告（平成 27 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

総合評価の目的及び目標設定の根拠について全職員・相談員に周知し、理解させたうえで、目標達成の具体的な達成方策等を求めて模索するなど、共通認識が持てるようにしました。また、利用者から信頼され地域に必要な機関として機能していくため、中長期的な観点から業務の質的向上等を図っています。

所重点指標では、若年労働力不足、福祉分野の人手不足という地域の課題等を踏まえて、「正社員求人数」「介護・看護・保育分野の就職件数」「高校生の就職内定率」を選択し、積極的に取り組みました。

特に、数値目標が「率から件数」に変わったことで、絶対数確保に重点を置いた取組みを実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

ハローワークのサービスメニューを、利用者に理解しやすいように改良し、リーフレット「ハローワーク土庄ご利用ガイド」として一新しました。

求人更新時に緩和指導に応じた求人については、「フレッシュ求人情報」として冊子を作成し、改めて求職者の目に留まるよう工夫し、マッチング効果を図りました。結果として主要項目において年間目標値を達成することができました。

平成 28 年度においても、求職者担当者制により、求職者各々に見合った求人情報の提供だけでなく、急募求人や充足可能性基準を満たす求人についても情報提供するなど、さらなるマッチング強化を図っていきます。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

昨年度より、面接を予定している方を対象とした予約制による「応募書類の作り方」個別相談を開始しましたが、職員・相談員各自が職業相談の中で個別添削を行っているため利用が少なく、平成 28 年度からは毎月定期的に「面接対策セミナー」を実施しているところです。

また、当所では就職支援セミナーは基本コースのみであり、所独自の演習コースを 2 回実施したところ好評であったことから、給付制限中の者を中心に誘導して、平成 28 年度からは毎月 1 回開催しています。

なお、平成 27 年度の総合評価を受けて、7 月 12 日に紹介部門内のミーティングを開催し、今回の結果と今後の対策についての検討を行いま

した。その中で、具体的な提案があったものについては、即日から実施しています。

(4) その他業務運営についての分析等

島嶼部という単一労働市場圏においては、自治体との連携なくして円滑な業務の推進は難しい状況です。特に、地方自治体の移住推進事業は非常に期待が高く、当所においても移住相談コーナーを設置し、PR用リーフレット「島ワーク」を作成して周知を図ってきました。

28年度においても移住者への就職支援を重点項目として取り組んでいく必要があります。そのため、新たな取組みとして香川県小豆総合事務所長・町長・高等学校長及び商工会長を構成員とした「小豆島地域活性化懇談会」を8月5日に開催する予定です。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

・求人確保

両商工会に会員事業所への周知依頼や雇用対策協議会及び事業所登録のある事業所に雇用見込み調査を実施した。

・求職者の掘り起し

無効求職者には、「お仕事探しはどうですか」の案内状と求人情報を提供し、来所勧奨を実施した。

・就職活動支援

求職申込後一定期間来所していない求職者には、求人情報を提供する等により来所勧奨を実施した。

・求人充足対策

「介護・看護・保育分野」を中心に企業説明会を月1回以上（年間23回）のペースで開催し、28人を就職に結びつけることができた。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職者数	求人 充足数 (受理地)	雇用保険 受給者早 期再就職 者数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介成 功率	正社員 求人数	介護・看 護・保育分 野の就職 件数	高校生 の就職 内定率
実績	542	522	128	98.2%	92.1%	50.8%	1,088	68	100
目標	502	495	119	90.0%	90.0%	42.8%	1,068	68	100
目標達成率	108%	105%	108%			119%	102%	100%	100%
(参考)過去3年度平均	556	526	119						

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率